

校長ブログ No.5	つながり	2024 年 5 月 15 日 発行者 大阪市立田辺中学校 校長 井寄 芳春
--	-------------	--

目的をめざす・目標を生かす

先週の金曜日(5月10日)に2年生(77期生)の校外学習がありました。3時間を超える班活動がありましたが、自分たちで決めたテーマや計画に沿って、行動することができていました。事前の学習や準備がよく生きていたと思います。77期生の皆さん。お疲れさまでした。

校外学習の目的の一つに、「協力する力や自分で考え、行動する力を養う」とありました。1年生の一泊移住でも、規律ある集団行動を身に着けることや、3年生の修学旅行も、よりよい学年集団をつくることなどが目的の一つとして掲げられています。学校では、さまざまな教育活動が行われますが、その先には、すべて目的があります。

今日は、「目的をめざす、目標を生かす」というお話をしたいと思います。

目的は言葉として理解するだけでは足りません。自分に引き寄せ、その実現のために、どうすればいいかを考え、実行することが大切です。けれども、目的というのは、高く、大きく、掲げられるものであり、実現することは容易なことではないでしょう。目的に確実に近づいていくためにはどうすればいいのでしょうか。

目的に似た言葉として、目標があります。目的も目標も「目指すもの」であることは同じですが、目的は、「最終的な到達点」であるのに対し、目標は、目的を達成するために設けた「めあて」を意味します。目的を「最終のゴール地点」にたとえると、目標は目的に向かって進む際の、「途中の通過点」といえるでしょう。

目的に確実に近づいていくためには、あと、少し頑張れば手がとどくような、身近で、明確な目標をいくつか設けることが大切です。このことは学校行事も、勉強も、部活動も同じです。目的を意識しながら、具体的な目標を立て、それをめざして一步一步、たゆまず努力を続けていくことで、確実に目的に近づくことができるでしょう。

学年や学級、部活動等の集団やチームでは、みんなで話し合って目標を立て、協力しながら一つ一つ実現していくことが大切だと思います。

3年生は、今週の日曜日から修学旅行に行きます。当日まで体調や準備を整え、「みんなの心にいつまでも残る修学旅行」をみんなで力を合わせて創りあげてほしいと願っています。

※全校集会での講話の内容に加筆・修正しています。